

2016（平成28）年度 事業報告

社会福祉法人山鳩会

愛の園実習室

1. 理念・方針

（1）法人理念

①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

（2）中期目標

・利用者の幅広いニーズを把握し、様々な年齢層に応じた場面を提供する。

→ひなたの道（B）の日課に反映。

・移転計画を進める。

→9月30日移転。

（3）基本方針

①安定、安全、清潔な状態を保つ。

②楽しみ、生き甲斐を持って働けるよう、職員は対等な関係を心がける。

③高齢化する利用者の方に多様なサービスを提供する。→ひなたの道で実施。

④利用者の尊厳を守り、差別、虐待、権利侵害をしない。

⑤地域の方との円滑な関係を図る。→地域の古紙回収、行事を実施した。

2. 施設概要

（1）施設種別 指定障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）

（2）利用定員 40名（平成28年度当初利用者数42名）

（3）開所年月 平成15年4月1日

（4）施設規模 敷地面積 2009.75㎡

延床面積 573.69㎡

建物構造 鉄筋コンクリート地上2階地下1建て

（占有237.44㎡ 共有336.25㎡）

賃貸区分 賃貸 東村山市より一部使用許可

3. 職員構成

(1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名（兼任）
支援員（常勤職員）	7名
保育士（常勤職員）	0名
調理員（常勤職員）	0名
事務員（非常勤職員）	1名
支援員（非常勤職員）	9名
保育士（非常勤職員）	0名
調理員（非常勤職員）	3名
看護師（非常勤職員）	0名
理学療法士（非常勤職員）	1名
作業療法士（非常勤職員）	0名
合 計	22名

(2) 嘱託

医師（4回／年）	1名
看護師	0名
理学療法士（1回／月）	1名
作業療法士	0名
合 計	2名

4. 利用者状況

(1) 障害程度

	1	2	3	4	未取得	合 計
愛の手帳	0名	9名	19名	12名	2名	42名
身障手帳	0名	1名	4名	2名	1名	8名
精神保健手帳		1名			1名	2名

※身障手帳、精神保健手帳と重複

(2) 年齢構成（平均年齢歳42.2歳）

	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	合 計
男	0名	7名	4名	8名	7名	1名	27名
女	0名	4名	1名	2名	4名	4名	15名
合計	0名	11名	5名	10名	11名	5名	42名

最低年齢 男…22歳 女…20歳 最高年齢 男…68歳 女…73歳

平均年齢 男…41.7歳 女…43.1歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	国立市	練馬区	新宿区		合計
39名	1名	1名	1名		42名

(4) 障害程度区分

区分	1	2	3	4	5	6	未定	合計
人数	5名	5名	5名	5名	3名	2名	17名	42名

(5) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
入所者	1	0	0	0	0	0	1
退所者	0	0	0	0	1	2	3
月末数	42	42	42	42	41	40	585
延べ日数	924	966	882	966	943	880	5561
延べ人数	896	927	829	927	886	814	5279
出勤率(定員)	97%	96%	94%	96%	94%	93%	95%
出勤率(現員)	92%	91%	90%	91%	90%	91%	91%

5. 日課

(1) 月～金曜日

時間	内容
8:30～9:00	打合せ・朝礼・体操・マラソン
9:00～12:00	生産活動
12:00～13:00	昼食 昼休み
13:00～15:20	生産活動
15:20～16:00	清掃 退所

(2) 土曜日

8:30～9:30	打合せ・朝礼・体操・マラソン
9:00～11:30	生産活動
11:30～12:30	昼食 退所

・土曜日 — 基本的には通常の日課とするが、状況により他の場面にあてる。

6. 重点目標

(1) 作業・就労活動

①事業所内活動

(単位：円)

	受注・納品先	作業内容	稼働日	参加者	平成27年度収入	平成28年度収入
受託加工 事業	鈴木紙工 プロメディア	消ポングバッグ制作 ダイレクトメール封入他	週5日	全員	2,164,960	775,544
清掃事業	さやま園 白十字ホーム 萩原マンション	除草 水まき 清掃	月数回	10名	918,860	257,320
回収事業	三栄サービス	古紙等回収	週5日	20名	7,465,572	3,096,769
その他事業		愛の園バザー	2回	全員	814,074	328,951
小計					11,363,466	4,458,584

パート・アルバイト

(単位：円)

	受入先	作業内容	稼働日	参加者	平成27年度収入	平成28年度収入
パート・ アルバイト	白十字ホーム	下膳	週5日	2名	1,218,485	595,450
	三栄サービス	回収補助	週3日	1名		
	富士見公民館 ふれあい喫茶	接客	週1日	1名		
小計②					1,218,485	595,450

工賃支払実績

	総額	平均額	最高額	最低額	パート・アルバイト
4月	1,479,049	36,074	72,390	11,120	100,230
5月	623,640	14,848	29,710	5,440	108,030
6月	571,420	13,605	26,330	5,090	103,190
賞与	699,730	16,660	20,320	9,290	
7月	669,410	15,938	31,810	4,770	96,980
8月	433,560	10,322	20,640	3,610	99,460
9月	480,570	22,550	11,442	4,090	87,560
合計	4,957,379	129,997	212,642	43,410	595,450
平均	708,197	18,571	30,377	6,201	99,242

※パート・アルバイトについては、本人へ直接支給。

(2) 健康・衛生

- ①規制されることの少ない基本的な生活（食事・衣料・医療など）が継続できるように、日常生活の改善を図る。
- ②嘱託医など専門家の指示に基づき、個々の状況に適したプログラムを実施する。
- ③健康診断、体重測定など定期的に行い、利用者の健康状況を把握し、家庭や寮などとデータの共有を図り、医療機関への情報提供など早期対応を図る。

健康診断	東村山市社会福祉センター	4月
------	--------------	----

→家庭とのデータの共有、個別での運動機会の提供が行えた。

(3) 地域・家庭生活

①生活を楽しむことを目的に、TPO、流行などを意識した身だしなみなどの情報提供を行うとともに、消費活動など潤いのある生活に意識が向けられるようアドバイスや機会の提供を行う。

→7/19 買い物実施。

②社会生活を円滑に営むためのスキルの獲得や知識・情報などに興味関心ごとを増やし、自分の生活に取り込めていけるような工夫を行い提供していく。

→感染症予防などの情報提供を実施。

(4) 給食

①利用者の健康状態に基づき、可能な限り個別の希望に応じた献立、食事時間などを提供する。→毎週火曜日を選択メニューとした。

②栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

熱量	蛋白質	脂肪	カルシウム	ビタミン			
				A	B 1	B 2	C
757Kcal	21.2 g	20.0 g	228 mg	258μg	0.47 mg	0.44 mg	38 mg

(5) 自治会活動

月1回開催

(6) 行事

①年間行事

月	内容	場所	目的	参加数
4/26	遠足	航空公園	親睦	39 (保護者4)
6/11	愛の園バザー	社会福祉センター	地域交流、	33 (保護者11)
6/29~ 7/1	宿泊旅行①	福島県	地域の特色に触れる	25
7/28~29	宿泊旅行②	山梨	地域の特色に触れる	12
8/12	暑気払い	諏訪神社	親睦	37 (保護者6)
8/27	愛の園バザー	社会福祉センター	地域交流	31 (保護者10)
9/23	愛の園閉所式	愛の園		41
9/29	ひなたの道お祝い会	ひなたの道		41

②余暇活動

実施日	内容	実施場所
5/30	ボーリング	所沢スターレーン
5/31	風呂	東久留米お風呂の王様
8/12	ボーリング	久米川ボウル
8/12	カラオケ	シダックス東村山店

7. 防災訓練

- (1) 災害時の利用者の安全を図るため、防災計画に基づき月1回の防災訓練を行う。
→計画通り実施した。
- (2) 地元自治会と協力し、非常時に備える。
- (3) 応急処置など職員の知識、技術習得を行う。

8. 施設外の方との関係

- (1) 挨拶、清掃、古紙回収活動など積極的に行い、日常的な関係を充実させ、利用者の地域生活の円滑化を図る。
- (2) ボランティアの受け入れ、地域の方、近隣学校などと交流を図り、施設の必要性、障害理解を深める。
- (3) 広報紙、ホームページ、フェイスブック等を活用する。
→計画通り実施した。

9. 実習生の受け入れ

対象	期間	人数
支援学校	9日×2回	1名
介護体験	5日	7名
社会福祉主事	12日	8名
保育士	11～12日	3名

10. 父母会、親の会との連携

- (1) 支援の充実を図るため、家族の方との情報交換を密に行う。
- (2) 事業所の活動への理解を深めるため、月1回の保護者会を行う。
- (3) 家族の参加できる行事を行い、交流の場とする。
- (4) 事業所便りを月1回配布し、活動状況を把握していただく。
→計画通り実施。

11. 職員研修

研修名	実施日	主催	実施場所	参加者
H28年度全国知的障害関係施設長等会議	6/23～24	日本知的障害者福祉協会	パシフィコ横浜	押金 稔
施設見学	6/27		夢のみずうみ村 浦安サービスセンター	加藤貴子 佐伯哲也

12. 会議

職員会議	月1回
評価会議	年2回
給食会議	月1回
ケース会議	月1ケース
研修報告会	研修終了後日

13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、虐待防止、セクシャルハラスメント防止

・ 苦情…0件